



# 成瀬高校ボランティア部活動報告

令和4年4月5日

3月26日・27日に実施された「高ヶ坂・成瀬フェスタ2021」でお手伝いを行

い、地域の方々と交流しました。その時の感想と活動風景です。

## 部長 (A. M.)

今回のボランティア活動では、イベントを通して地域の方々との交流を深めることができました。部活としての校外での活動は今回が初めてであったけれども、企画運営やボランティアで参加された方々などの親切な説明のおかげで、慣れていない自分でも惑うことなく活動に専念することができました。また、誘導やスマホ教室を通して、普段あまり機会がない地域の方々との会話を楽しむことができとても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の活動を振り返って、ボランティア活動はやりがいのあることなんだと改めて実感しました。参加した方々や運営の方々から感謝されるとはとても心嬉しく思いました。またこのような機会があればぜひ参加したいと思いました。

## 副部長 (M. S.)

今回のボランティアでは私はスマホ相談室でのご高齢の方への相談を主に行いました。普段ご高齢の方との交流や何かを教えることがないので、失礼なことをしてしまわないか緊張していました。ですが、終わった時に感謝の言葉をもらったことでやり終えた達成感、嬉しさを得ることができました。

次に私が感じたのは私たち以外にも多くの方がこのイベントに携わっていたことです。地域の様々な世代の人や成瀬高校の吹奏楽部、地域のダンス教室の方々などがこのイベントを作り上げていること、地域の人とのつながりの大切さを知りました。

今回の活動を通して学んだことを自分の人間関係に照らし合わせて、自分ができることを見つけていきたいと思います。

## 新部長 (N. O.)

今回のボランティアでは普段あまり話さない年齢層のご老人や小さい子と話す中で自分の中になかった意見や考え方を得ることが出来ました。また隙間時間の雑談も為になる話や息子さん、お孫さんとの微笑ましい話をして下さったりしてとても面白く、楽しい時間でした。

また、今回得た反省点としては、聞きとって貰うことが出来ない声量で話してしまっていたり、難しい単語を子供相手に使ってしまったなどの改善点が見つかりました。次の機

会では誰にでも伝わるような話し方を心がけたいです。1度で聞きとって貰うことが出来ない声量で話してしまっていたり、難しい単語を子供相手に使ってしまったなどの改善点が見つかりました。次の機会では誰にでも伝わるような話し方を心がけたいです。

新副部長(M. M.)

今回の活動を通じて、地域の方との関わりは貴重であり、大切だということを感じました。地域の方と関わる機会はないので、地域の方々の考え、意見、体験などを知るきっかけにもなりました。

また、これからはボランティア活動に慣れていき、スムーズに対応し、自分自身も楽しむことを目標に活動していきたいと思いました。

